

# おなかね 小石

2021.8.15 第73号

発行者 小合地域コミュニティ協議会 (コミュニティセンター内) ☎0250-25-2299 発行人 / 古田 治 編集 / 総務 部	地域の人口動態 令和3年7月末現在 世帯数 1,257戸 人口 3,599人 男 1,756人 女 1,843人
---	---

## 子ども応援団「チーム子愛」(小合)



小合東小学校・幼稚園  
校長 高橋 由美子

「子どもは小合地域の宝」  
「当校の学童保育「こじかクラブ」が新聞社の取材を受けた際、古田会長が語られていた言葉です。また、前号の広報誌には、阿部前会長が「子どもを預けるところを……」という共働き世帯の願いを受け止めて学童保育を立ち上げた事を一番の思い出として寄稿されていました。コミュニティ協議会ははじめ地域の方々の熱意とご努力によって学校が支えられていることを強く実感しています。

「見守り隊」の皆様は、雨の日も風の日も、毎日子どもたちの登下校を見守り、「いつてらっしゃい！」と温かく声を掛けてくださいます。また、日頃より多くの学習支援ボランティアの皆様が来校され、子どもたちと直接関わる教育活動はもちろん、校地の草取り、プールの垣根剪定、畑の世話等、子どもたちが知らないところでも教育活動を支えてくださっています。放課後も「ふれあいスクール」「こじかクラブ」と、たくさんの方々の皆様のおかげで、子どもたちのためにご尽力くださっているお姿に感謝の言葉しかございません。

今年春、本校で長年愛され活用されてきた前庭の東屋が老朽化で使用出来なくなりました。補修か撤去か、いずれにしても予算も無く対応に苦慮しておりましたところ、地域の方から補修の申し出をいただきました。柱とテールの補強、梁の付け替え、防錆剤塗装等を丁寧に行っていたいただきました。リニューアルされた東屋を見ては、小合東小学校が地域に愛され、「地域とともに歩んできた学校」であることに感謝の思いを新たにしております。

今年度末、小合東幼稚園はその長い歴史に幕を下します。最後の園児に豊かな保育を保障するため、日々工夫しながら教育活動を進めています。地域の皆様には、閉園の日まで当園へのご支援をお願いいたします。

地域の皆様の子どもたちへの惜しみない愛情とご支援に込めるべく、私達教職員も情熱と愛情をもって、「地域の未来の担い手」である子どもたちの健やかな成長のために精一杯取り組んでまいります。これからも、よろしくお願いいたします。

### 小合東放課後児童クラブよりの「こじかクラブ」の初めての夏が始まりました。

2年生から4年生の新しい児童8人を迎えるにあたり、今までの部屋のレイアウトを見直し、夏休みの「時間」と「空間」の使い方を検討してきました。8月第2週からは、学区の学生さんが補助員として入ってくれることになっていきます。お兄さん、お姉さんが来てくれることを子どもたちも楽しみにしています。



「コミュニティセンター」花壇整備

5月30日・6月6日 防災環境部・コミ協役員

コミュニティセンターの環境美化活動を行いました。

5月30日、花壇の植栽準備ではチューリップの球根を掘り起し、肥料を入れ耕し、畝をつくりマルチ掛けを行いました。



チューリップの球根掘り起し



念入りに打ち合わせ



マルチ掛け



耕運機で耕す



6月6日、コロナ禍ではありませんが、防災環境部とコミ協役員で花苗植えを実施しました。小合地区の各自治会・町内会等が管理する花壇と同様に、他の地域から訪れる皆さんに小合地区コミュニティセンターの花を楽しんでいただくとともに、「花の小合」をPRし、地域活性化の一助になればと思います。  
また、秋には例年通りチューリップの球根を植え、「チューリップ発祥の地」として皆様から来春の開花を楽しんでいただけるよう計画しております。



### 春の小合愛さつ運動

学校PTA：5月10・11日  
コミ協：5月13・14日



新型コロナウイルスにより、学校や地域の行事が中止される中で、小合コミ協では春・秋の愛さつ運動を行うことになっていきます。今年度から、小合東小学校・小合小学校からもコミ協専門部「学校部」に参加いただくことになりました。学校・地域・コミ協の絆を深め、お互いの顔の見える愛さつ運動にしていきたいと思っています。

新年度が始まり既に四カ月が過ぎました。小合地域コミュニティ協議会としては、新型コロナウイルス感染症対策を取り安全・安心に努めて参ります。  
ワクチン接種も1回目、2回目と終えた方もいますが、接種が済んだからといって完全に感染しない・させないわけではないと思います。今まで通りの感染対策を引き続きお願いいたします。



### 令和3年度 新潟市放課後児童クラブ ネットワーク研修会開催

6月22日(火) 午前9時30分より  
リモート研修として小合地区コミュニティセンター集会所で開催されました。

講演は、『特別な支援を要する児童へのかかわり』と題して新潟大学教職員大学院教授長澤正樹様より行っていたいただきました。参加者は、支援員、補助員、コミ協役員の19名でした。コロナ禍でのリモート研修ではありましたが、皆さんは真剣にメモを取りながら研修を受けました。

※研修会に出席した感想※  
今回受けた「ネットワーク研修会」には学童保育に携わる私たち大人に対してのメッセージが多く含まれていました。一番印象に残ったことは「きめつけない」ということ。大人である私たちが「思っていること」は本当に正しいのか、子どもたちに接する際、常に自分に問いかける必要があると感じました。  
「きめつけないこと」を意識すると、



自然に対話が生まれます。子どもたちの気持ちを聞き、私たちの気持ちも話します。次に、「ではこんな時はどうしたらいいか」を問いかけます。すると子どもたちは自分の気持ちを話してくれます。まだまだルール作り中の学童クラブです。子どもたちにとっても、私たち支援員にとっても互いを尊重できるクラブにしていきたいと改めて感じています。  
(支援員 井浦美奈子さん)  
これからも子どもたちが安全・安心に過ごせる小合東放課後児童クラブ(こじかクラブ)を目指して進めていきます。

令和3年度 第1回  
常任運営委員会開催

6月12日(土) 午後7時よりコミ  
ユニティセンター大ホールで開催し  
ました。

最初に古田会長から、昨年度コミ  
協の多くの取り組みや行事にご協力を  
頂いた感謝と、引き続き令和3年  
度もご協力を頂きたいとする旨の挨拶  
の後、議事に入りました。

【報告・審議内容】

- (1) 小合中学校、廃品回収の実施について : 小合中 中野校長より
- (2) コミ協役員・自治会長・町内会長の自己紹介
- (3) 自主防災組織の担当責任者について

小合地区自主防災・各正副本部長

- ◎東部対策本部
  - 本部長 鈴木 弘英 (大鹿)
  - 副本部長 井村 一雄 (栗宮)
  - 副本部長 今井 強志 (小戸上組)
- ◎東部中学校対策本部
  - 本部長 井浦 博男 (小戸下組)
  - 副本部長 加藤 政利 (川根)
  - 副本部長 星野 政行 (大秋)
- ◎西南部対策本部
  - 本部長 四柳 太一 (子成場)
  - 副本部長 川瀬 悦郎 (四ツ興野)
  - 副本部長 高野 忍 (蕨曾根)

～小合駐在所からのお知らせ～

駐在所の加入電話が廃止になりました

令和3年3月18日(木)から、県内の全駐在所の加入電話が廃止となっています。現在は秋葉区内では秋葉警察署ですべて受理をして、駐在所へ引継ぎをしています。

小合駐在所に御用の際は

秋葉警察署 (電話番号 0250-23-0110)に電話をしてください。

**事件事故等緊急性のあるものについては 110 番通報をお願いします**

コミセンを利用してみませんか？

今年度も小合地域内外の皆様から様々な活動にご利用いただいています。

レクダンス	健康体操	書道	カラオケ	笑いヨガ
社交ダンス	日本舞踊	銭太鼓	叙情歌の練習	ロコモ体操
卓球	琴の練習	詩吟	囲碁	俳句
合唱	他、会議・打ち合わせ等			

※定期利用には利用団体登録が必要です。小合コミセンまでお問い合わせください。

七夕の飾りつけを  
行いました！

絵本の読み聞かせ「おはなしの玉手箱」の皆さんと一緒に飾りました。期間中、多くの来館者や利用者の方に、願いを込め短冊に書いていただきました。



【編集後記】

「文化祭」に生き物が隠れています。何でしょう。11月に小合コミ協芸術祭を予定しています。皆様の出品などお願いいたします。(サイ)に隠れた(カ)のような、そんな発見もあるかもしれません。観に来てください。

(総務部 E)